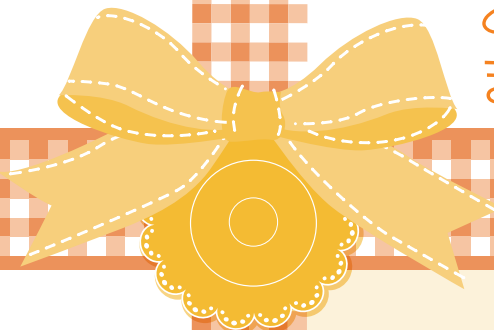


おいしさに まごころこめて

カーパン

おいしさに
まごころこめて



第80期 報告書

2021年1月1日 ▶ 2021年12月31日



カーパン製パン株式会社

証券コード：2215



代表取締役社長 **細貝 正統**

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第80期報告書をお届けし、当グループの現況をご報告申し上げます。

業績の概要

当連結会計年度（2021年1月1日～2021年12月31日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種率の上昇に伴い新規感染者数が減少し、移動や外出などの制限が緩和されることによる経済活動の回復に兆しが見られた一方で、新たな変異ウイルスの発生が再び感染拡大をもたらす懸念は拭えず、依然として先行き不透明な状況が続いております。

製パン業界におきましては、コロナ禍における消費動向の変化に加え、原材料及び原油価格の高騰により価格改定を実施せざるを得ない状況に至り、消費者の買い控えや同業他社間の顧客獲得競争がますます激しくなるなどの厳しい環境が続いております。

このような状況の中、当グループでは基本方針として、「NBを磨き、新しい価値を創る」を掲げ、既存の自社ブランド（NB）商品については、品質向上を含めたりリニューアルや顧客に求められる商品の育

成に注力してまいりました。

また、全工場でFSSC22000（食品安全マネジメントシステムに関する国際規格）の取得を目指して準備を進めており、「新しい第一パンを創る」ための体制作りが整いつつあります。

更に、継続中のDPS（Daiichi-pan Production System：第一パン生産方式）活動では生産性の向上に注力し、生産ロス率を低い水準で維持しながら、製造原価全体を低減することができました。

売上高では、主軸であるテレビアニメキャラクターの商品は複数のキャンペーンが奏功し、前年を上回る結果となりました。

また、プライベートブランド（PB）商品及び業務用食材パンにおいては、コンビニエンスストア向け調理用パンやハンバーガーショップ向けバンズが好調に推移したほか、全国展開するチェーンとの新たに取引が開始されるなど、未だコロナ禍における人



流の回復が思わしくない中で売上増加となり、将来的にも安定した売上確保が見込まれることとなりました。

更に、新領域の商品群（ロングライフ商品のパン、OEM商品の冷凍ケーキ、冷凍ピザ生地など）については、新たに習得した技術と新しい設備をもって、通年生産可能な取引先の獲得や品数及び生産ラインを拡充することができ、売上が伸長しました。

一方、NB商品では、同業他社との競合が一層厳しくなっているドラッグストア及びスーパーマーケットにおいて大幅な売上減少となり、売上全体の足枷となりました。

以上の結果、当連結会計年度のパン部門の売上高は17,475百万円と前連結会計年度に比べ180百万円の減収、和洋菓子部門の売上高は3,901百万円と同比315百万円の増収、その他の売上高は、主に子会社における菓子類の販売が低調に推移したことで2,486百万円と同比292百万円の減収となりました。

よって、当連結会計年度の売上高は23,864百万円で、前連結会計年度比157百万円の減収（0.7%減）、営業損益は、原材料費の効率的運用による抑制、販売管理費では物流コストの低減に努めましたが、原材料価格及び電気・ガス料単価の高騰などにより、633百万円の損失（前連結会計年度は462百万円の営業損失）、経常損益は、賃貸収入など営業外収益233百万円、支払利息など営業外費用123百万円を計上した結果523百万円の損失（前連結会計年度は354百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する当期純損益は、減損損失による特別損失176百万円を計上した結果739百万円の損失（前連結会計年度は368百万円の親会社株主に帰属する当期純損失）となりました。

● 今後に向けての取り組み

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による経済活動の停滞により、消費者の低価格志向や人手不足に拍車がかかるなどの非常に厳しい経営環境に加えて、原材料価格及び物流費の変動等による不透明な市場環境が続くものと予想されますが、当グループでは、2022年度の基本方針を「新しい価値、新しい第一パンを創る」とし、全社一丸となって収益回復に向けて取り組んでまいります。

当連結会計年度は、コロナ禍における厳しい外部環境により、財務目標を達成することができませんでしたが、主力品を始めとしたNB商品の売上確保と値引率の抑制という2つのバランスをコントロールしながら営業していき、定番商品の育成や新しい販路の開拓などによる売上確保を強化してまいります。PB商品については、コンビニエンスストア専用の商品開発プロジェクトを立ち上げるほか、販路の拡充を図ります。

また、パウンドケーキやクッキーなどのロングライフ商品や冷凍ケーキ、冷凍ピザ生地などの新領域では、更なる商品群の拡充に取り組み、それらの開発にあたって習得する技術や知識を蓄積し、価値のある製品を創り出していくことにより、厳しい経営環境の中でも耐えられる収益基盤の構築や企業の安定性の確保を目指してまいります。

株主の皆様におかれましても、今後とも格別のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2022年3月



菓子パン

売上高 **14,505** 百万円 ◆ 構成比 **60.78** %

当社を代表する「アップルリング」やお子様大好きなキャラクター商品を始め、「たっぷり」・「一口包み」などのシリーズではお客様の声に耳を傾けながら開発した姉妹品のほか、ご当地食材を楽しめる商品、新たなコラボレーション先との商品など、多くのお客様に満足していただける商品作りに取り組んでおります。



たっぷりやきそばパン



ポケモンチョコサンド



一口包み ベーコンエッグ7個入



ノザキのコンビーフポテトサラダパン



ハートブレッドアンティークの
デニッシュチョコリング



いちごチョコラ



宮城 仙台牛カレーパン



連結決算ハイライト

売上高 **23,864**百万円

営業利益 **△633**百万円

経常利益 **△523**百万円

親会社株主に帰属する当期純利益 **△739**百万円



食パン

売上高 **2,970** 百万円 ◆ 構成比 **12.45** %

こだわりの原材料「全粒粉」・「天塩」、小麦の風味を大切にした配合によりしっとりとした食感を実現した「emini」、パンに甘い香り、うま味、さっぱりとした食感を与える「冷蔵熟成種」を使用した食パン「モーニングセクション」など、トーストしても、そのまま召し上がっていただいても風味と食感を楽しめる食パン作りに取り組んでおります。



emini (エミニ) 食パン
8枚切



モーニングセクション
5枚切

和洋菓子

売上高 **3,901** 百万円 ◆ 構成比 **16.35** %

健康に気を使いながら美味しく食べられる「ポンデスティック」を新発売したほか、スイーツ専門店とコラボレーションした蒸しパン、人気ベーカリーと共同開発した見た目も楽しいクリスマスケーキ、お子様が大好きなキャラクターの顔をかたどったロングライフ商品の焼き菓子などお客様に喜んでいただける商品作りに取り組んでおります。



ポンデスティック
チョコ&ブラン6本入



(パステル)
ふわふわプリン蒸しパン



ハートブレッドアンティークの
チョコリングノエル



ピカチュウの
パウンドケーキ バター味

菓子類・その他

売上高 **2,486** 百万円 ◆ 構成比 **10.42** %

子会社「スリースター製菓」は、当社高崎工場敷地内に工場を構え、「レーズンサンド」等のクッキー・ビスケットなどの菓子類の生産を行っており、他の菓子メーカーからの受注によるOEM生産も行っております。

子会社「ベーカリープチ」は、当社横浜工場内にセントラルキッチンを構え、外食産業向け及びインストアベーカリー向け冷蔵生地などの製造販売を行っております。

子会社「ファースト・ロジスティックス」は、当社の各工場内に営業所を構え、当グループの製品を中心に配送業務を行っております。近年は、グループ外からの受注にも積極的に取り組んでおります。



レーズンサンド



板チョコサンド

連結財務諸表



●● 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当 期 2021年12月31日現在	前 期 2020年12月31日現在
資産の部		
流動資産	5,691	5,860
固定資産	12,318	12,677
有形固定資産	7,829	8,024
無形固定資産	66	72
投資その他の資産	4,421	4,580
資産合計	18,009	18,537
負債の部		
流動負債	6,943	6,409
固定負債	3,580	3,949
負債合計	10,523	10,359
純資産の部		
株主資本	6,822	7,562
資本金	3,305	3,305
資本剰余金	3,658	3,658
利益剰余金	△132	607
自己株式	△9	△9
その他の包括利益累計額	663	615
純資産合計	7,485	8,178
負債及び純資産合計	18,009	18,537

●● 連結損益計算書

(単位：百万円)

	当 期 2021年1月1日から 2021年12月31日まで	前 期 2020年1月1日から 2020年12月31日まで
売上高	23,864	24,021
売上原価	17,602	17,576
売上総利益	6,261	6,444
販売費及び一般管理費	6,894	6,907
営業損失 (△)	△633	△462
営業外収益	233	241
営業外費用	123	132
経常損失 (△)	△523	△354
特別利益	—	51
特別損失	176	18
税金等調整前当期純損失 (△)	△699	△320
法人税、住民税及び事業税	43	46
法人税等調整額	△4	0
当期純損失 (△)	△739	△368
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)	△739	△368

●● 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当 期 2021年1月1日から 2021年12月31日まで	前 期 2020年1月1日から 2020年12月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△10	233
投資活動によるキャッシュ・フロー	△646	△537
財務活動によるキャッシュ・フロー	88	287
現金及び現金同等物の増減額	△567	△16
現金及び現金同等物の期首残高	1,884	1,900
現金及び現金同等物の期末残高	1,316	1,884

会社概要



● 会社の概要 (2021年12月31日現在)

商号	第一屋製パン株式会社
英文商号	FIRST BAKING CO.,LTD.
設立	1947年5月16日
事業内容	各種パン類・菓子類その他食品の製造及び販売
資本金	33億556万7,500円
本店	東京都小平市小川東町三丁目6番1号
従業員数	742名

● 役員 (2022年3月30日現在)

代表取締役社長	細 貝 正 統
取締役会長	細 貝 理 栄
取締役副社長	小 山 一 郎
取締役	結 城 義 晴
取締役	加 藤 茂 治
取締役	森 拓 也
常勤監査役	家 城 裕
監査役	田 櫓 孝 次
監査役	川 村 竜 也
監査役	小 室 英 夫

- (注) 1. 取締役結城義晴、加藤茂治及び森 拓也の3氏は社外取締役であります。
2. 常勤監査役家城 裕、監査役田櫓孝次及び川村竜也の3氏は社外監査役であります。

● 事業所 (2021年12月31日現在)



本 社	〒187-8611 東京都小平市小川東町三丁目6番1号	TEL042-348-0211
横浜工場	〒244-0803 神奈川県横浜市戸塚区平戸町100番地	TEL045-822-7046
高崎工場	〒370-1202 群馬県高崎市宮原町4番地	TEL027-346-2552
金町工場	〒341-0037 埼玉県三郷市高州四丁目83番地	TEL03-3608-8931
大阪空港工場	〒563-0034 大阪府池田市空港一丁目13番1号	TEL06-6841-4156
小平工場	〒187-0031 東京都小平市小川東町三丁目6番1号	TEL042-344-4811
新潟営業所	〒950-1234 新潟県新潟市南区根岸810番地	TEL025-362-0719
長野営業所	〒387-0007 長野県千曲市大字屋代字地ノ眼1107番地1-D	TEL026-272-7260
岡山営業所	〒710-0837 岡山県倉敷市沖新町92番1号	TEL086-435-5160
名古屋営業所	〒491-0913 愛知県一宮市中町二丁目8番8号101	TEL0586-46-1216

● 株式の状況 (2021年12月31日現在)

発行可能株式総数	13,200,000株
発行済株式の総数	6,929,900株
株主数	8,409名

● 大株主 (2021年12月31日現在)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
豊田通商株式会社	2,314	33.43
MF資産管理合同会社	300	4.33
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	296	4.29
細貝理栄	294	4.25
細貝隆志	266	3.85
株式会社みずほ銀行	237	3.44
昭和産業株式会社	145	2.10
株式会社ニッポン	142	2.05
BofA証券株式会社	105	1.52
損害保険ジャパン株式会社	94	1.36

- (注) 1. 持株比率は自己株式(6,253株)を控除して計算しております。
2. 細貝理栄氏の持株数、持株比率には、第一屋製パングループ役員持株会の自己持分数を含んでおります。

KOOP@B@ 顔パン部

eminiブランドでは

料理研究家の黄川田としえさんを部長に迎え

「顔パン部」プロジェクトを実施しています。

「#顔パン部」で作品を投稿すれば、

誰でも顔パン部の一員です。

「#顔パン部」で検索！部員たちの作品を見てみよう



emini.official



株主メモ

- 事業年度 1月1日から12月31日まで
- 定時株主総会 毎年3月開催（基準日 12月31日）
- 公告方法 電子公告により行う。
（掲載URL <http://www.daiichipan.co.jp/>）
但し、事故その他のやむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載する。
- 株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
（郵便物送付先）〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
（電話照会先）☎0120-782-031（フリーダイヤル）

株式に関するお手続きのお問い合わせ先

- お取引証券会社の口座に記録された株式に関する住所変更、名義変更、単元未満株式の買取請求、配当金の受取方法の指定など



お取引口座を開設されている証券会社

- 郵便物等の遅配、未受領の配当金に関する照会
- 特別口座に記録された株式に関する一般口座への振替請求、住所変更、名義変更、単元未満株式の買取請求、配当金受取方法の指定など



株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関
三井住友信託銀行株式会社

おいしさ まごころこめて

カーパン

カー屋製パン株式会社

〒187-8611 東京都小平市小川東町三丁目6番1号
(042) 348 - 0211 (代表)

ホームページのご案内

第一パン

検索

<http://www.daiichipan.co.jp/>